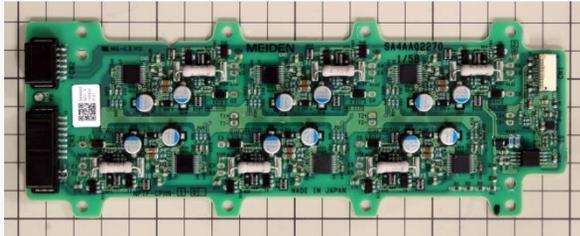
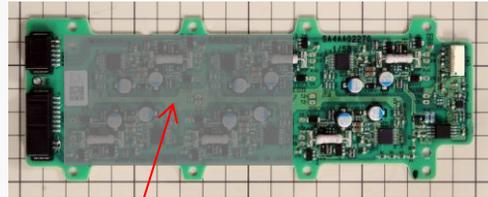


広州汽車 Aion-S搭載日本電産製 インバーター 基板解析レポート

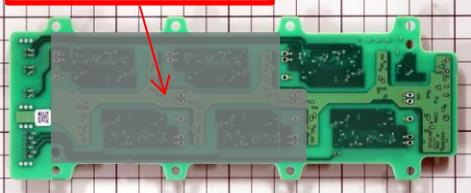


搭載基板(上: Gate Driver基板 下: Control基板)

※部分解析(Gate Driver 基板)



解析対象外エリア



部分解析では上図、グレーの塗りつぶし箇所を解析対象外とさせていただきます。
※搭載部品の定数測定、構成図、回路図において、解析対象外エリアは含まれません。

概要

- ・広州汽車(GAC New Energy)の電気自動車、日本電産初のE-Axle搭載。
- ・航続距離: 510km 車両価格: 約230万
- ・電池容量: 58.8kWh (3元系Li電池)

製品特長

- ・インバーター諸元 ※水冷
- ※日本電産製のE-Axle: 永久磁石同期モーター
- ・定格/最大出力: 60kW/135kW
- ・定格/最大トルク: 140Nm/300Nm

解析内容 ※解析対象はControl基板とGate Driverの上記部分解析となります。

- ・INVユニットの分解工程
- ・基板の搭載部品リスト
- ・システム構成図
- ・詳細回路図

レポート価格、リリース時期

価格: 160万円(税別)

リリース予定日: 2020/2月末